

あらかわ

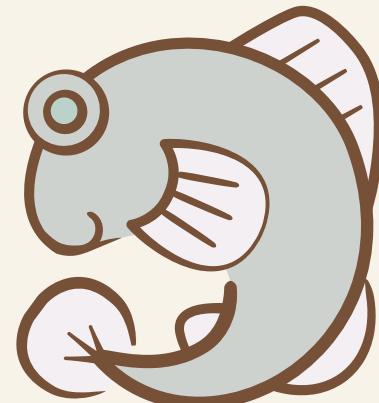
湿地生き物フック



荒川
Clean Aid Forum

この湿地生き物フックはキヤノンマーケティングジャパン（株）
「未来につなぐふるさとプロジェクト」の助成を受けて作成しました。

Design & illustration / KAKINUMA Tsutomu



荒川クリーンエイド・フォーラム



とびはぜ

Mudskipper

泳いだり、陸地を走ったり。

水陸両用のちょっとかわった生き物。

いつもダルそうな顔。



やまとおさがに

Yamato osagani Crab

コウラの大きさは4cmほど。

泥に穴を掘って生活する。

アンテナのように突き出た目がチャームポイント。



おおよしきり

Oriental reed warbler

ヨシ原に住む鳥。

ヨシの葉や茎で作った巣はお椀のようなかたち。

スズメよりも少しだ大きめ。



ひぬまいととんぼ

Four-spot-Midget

体長3cmほどのイトトンボ。

名前は1971年に茨城県の涸沼(ひぬま)で発見されたことから。
オスは緑色、メスはオレンジ色。絶滅危惧種。



べんけいがに

Benkeigani Crab

コウラのゴツゴツした見た目が武藏坊弁慶風なので
ベンケイガニとよばれる（諸説あり）。
暗く湿った場所が大好き。



くろべんけいがに

Sesarmid Crab

黒っぽいベンケイガニなので、クロベンケイガニ。
水はあまり好きじゃないので基本は陸で生活。
外敵に襲われた時はやむなく水に逃げる。



あきあかね

Autumn darter

アカトンボの代表種。全長は32mm-46mmくらい。

6月ごろに羽化。暑いのが苦手なので夏場は標高の高い場所に移動。
秋になると平地に舞い戻る。



あかてがに

Red hand crab

ベンケイガニやクロベンケイガニよりも乾燥に強い。
高いところに登る習性があり、木の上にも登る。
コウラにニコニコマークがある。



あらかわに流れつく、たくさんのごみ。湿地にすんでいる生きものがこまっています。

捨てる人を減らして、拾う人を増やす。荒川クリーンエイドで川をきれいにしましょう。